

中小機構四国WEBサイト内にてさんぽう通信のバックナンバーをダウンロードできます。  
また、配信登録も可能です。詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.smrj.go.jp/shikoku/area/089673.html>



## 【今月号の目次】

- (1) 【卒業企業紹介】……P1  
◆市岡製菓株式会社(徳島県)
- (2) 【認定事業者紹介】……P2  
◆有限会社倭麺工房(徳島県)  
◆興洋フリーズ株式会社(高知県)
- (3) 【施策情報】  
◆「ふるさとプロデューサー育成支援事業」のご案内  
◆「平成27年度商業・サービス競争力強化連携支援事業の二次公募」のご案内

### 【卒業企業紹介:市岡製菓株式会社(徳島県)】

テレビ番組「日経スペシャル『夢織人～小さなトップ企業～』で紹介!

平成22月1月8日 農商工等連携事業計画認定 徳島県小松島市

菓子メーカーの市岡製菓株式会社は、「徳島『夢とまも®』を活用した、トマトの菓子商品の開発・製造・販売」で農商工等連携事業計画の認定を受け、昨年事業の計画期間を終了しました。

このたび、中小機構がBSジャパン・テレビ大阪に協力して制作するテレビ番組「日経スペシャル『夢織人～小さなトップ企業～』」で、「とくしま 女子力から生まれたおいしいスイーツ 市岡製菓」と題して同社が紹介されました。

なんと金時スイートポテトをヒットさせ、なんと金時のブランド化に一役買ったことでも知られる同社。市岡通裕社長が目指すのは6次産業化による地域おこしです。そのために地元食材のPRにつながる新商品として伊島産よもぎと豆乳のタルトを開発しました。

新作タルト開発のための食材探しから完成まですべてを担ったのが、同社初の女性社員であり、二人の子供を産み育てながら営業、システム開発と活躍し現在は商品開発を担う森真希氏を中心とする女性社員です。

同社は従業員160人中121人が女性であり、すべてにおいて女性が中心。工場をリニューアルして見て・買って・遊べる直売ショップ「ハレルヤスイーツキッチン」を立ち上げるプロジェクトは若手の竹内寛恵氏がゼロから企画し、ショップは連日観光バスが押し寄せるまでになりました。

市岡社長も「嫌だと思ふ営業先には行かなくていい。そのうち担当者は変わる」「期待しているよ、がんばれよ、と任せることで皆の目の色が変わる」と社員を後押しします。女子力を原動力に徳島県から地域の魅力を発信し続ける市岡製菓に今後注目ください!

【ハレルヤスイーツキッチンWEBサイト】

<http://www.hallelujah-sweets.com/>

【市岡製菓株式会社WEBサイト】

<http://www.ichioka-seika.co.jp/>



事務所で社員がそろって写真撮影  
(テレビ局取材時の様子から)



新作の伊島産よもぎと豆乳のタルト!

【認定事業者紹介:有限会社倭麺工房(徳島県)】

認定商品「手延ベパスタ」を発売開始！

同社の店舗に加え、ロコカラ in 徳島でもお買い求めいただけます！

平成26年2月3日 地域産業資源活用事業計画認定 徳島県つるぎ町

半田そうめんの製造を手掛ける有限会社倭麺工房は、「半田手延ベそうめんの生産に係る技術を活用した手延ベパスタの開発・製造・販売」で地域産業資源活用事業計画の認定を受けています。

このたび手延ベパスタが完成し、5月から自社店舗での販売を開始しました。商品開発においては、「ロコカラ in 徳島」(※)を効果的に活用し、複数回にわたり味や値段、パッケージについて、お客様からの意見聴取を重ねました。

同社の手延ベパスタは、半田そうめん特有のモチモチとした食感に加え、ゆで時間が通常のパスタに比べて短く、麺がのびにくいといった特徴があります。ただ、試食販売では「他のパスタとの違いが分かりにくい」といった意見が多く、この点を踏まえて、パッケージでの説明や、麺にほうれん草や人参を練りにむなど、違いを際立たせる工夫をこらしました。

ロコカラ in 徳島では、8月の阿波おどり期間中に大きな売上が期待できます。また、徳島県内のお土産店へ営業を行い、売上拡大を目指します！



今年のGW期間中もロコカラ in 徳島で試験販売を行い消費者の反応を確認しました



販売中の手延ベパスタ  
乾麺200g 432円(税込)

(※)中小機構四国が昨年7月に徳島駅クレメントプラザ地下1階に開設したテストマーケティングスペース。四国の認定事業者の認定商品等を販売しているほか、希望があれば「食塾」(商品に対するお客様の理解促進を目的とした体験型のワークショップ)や「食ラボ」(新商品開発や商品改良を目的としたグループインタビューやモニター調査を行うワークショップ)を開催可能。

【有限会社倭麺工房サイト】  
<http://www.handasoumen.com/>

【認定事業者紹介:興洋フリーズ株式会社(高知県)】

興洋フリーズ株式会社のフィッシュソースがホテルのレストランメニューに登場！

「鱧のミルフィーユ風 マヒマヒソース」として間もなくネット販売！

平成25年10月16日 地域産業資源活用事業計画認定 高知県高知市

水産加工の興洋フリーズ株式会社は、「高知県沖で水揚げされるしいら(※)を活用したフィッシュソース及び水産加工品の開発・製造・販売」で地域産業資源活用事業計画の認定を受け、地元の人気レストランとの共同開発を進めてきました。

都内高級ホテル系列のレストラン2店舗において4月から期間限定で同社の認定商品であるフィッシュソース(トマトナッペ)が特製鱧料理の中で提供されています。

同社の高橋社長によれば、「シイラはそのクセの無い淡白な味わいからフライや焼き物食材としてよく利用されます。ハワイでは『マヒマヒ』の名でマグロよりも高値で取引され、高級魚として知られます。今回開発したフィッシュソース(トマトナッペ)は、淡白な味わいとトマトの酸味がマッチしており、鱧や白身魚等、ソースと相性の良い洋風レシピでの活用がお勧め。また肉料理等もこのフィッシュソースをかけるだけで一風変わったヘルシーなメニューとなります」とのことです。

今後同社は「鱧のミルフィーユ風 マヒマヒソース」としてフィッシュソースを使ったレンジアップ商品を今月下旬に楽天市場に投入予定。さらに、高級ホテルへの新たなメニュー提案に加え、シーフードショーへの出展、楽天をはじめとするECモールへのソース単体の出品を通じてさらなる販路の拡大を図っていきます！



マヒマヒトマトオムレツ

【興洋フリーズ株式会社の商品が掲載されている楽天市場のページ】 <http://item.rakuten.co.jp/ko-yo-/c/0000000180/>



# さんぼう通信

認定事業者紹介

中小企業施策

## ふるさとプロデューサー育成支援事業の研修生を募集中！(7月6日締切り)

地域の多くの関係者を巻き込み、地域の特色を活かした産品をブランド化し、域外に売り出す取組の中核的な担い手となる人材(ふるさとプロデューサー)を育成することを目的とした、ふるさとプロデューサー育成支援事業の研修生募集が6月2日よりはじまりました。当事業は、研修受入先団体のふるさとプロデューサーの下でのOJT研修(地域の関係者との関係作り、地域資源を活用した商品開発や販路開拓、ブランド化に向けたプロモーション活動など)を行う内容となっております。また、プロデューサー育成支援事業運営事務局が主催する研修、成果報告会、並びにふるさとプロデューサー育成支援事業フォーラムへの参加も盛り込まれており、下記のとおりコースに応じて期間が異なります。なお、研修生の人数、条件及び費用などは以下のとおりです。

- ◆募集期間  
6月2日(火)～7月6日(月)
- ◆研修期間
  - ・長期コース:原則として連続した100日間程度
  - ・中期コース:30日間程度(研修参加者と受入先団体の協議により分割の場合もあります)
- ◆研修受入先団体及び研修生人数
  - ・長期コース:受入先:15～20団体、研修生人数:30～40名(1～2名/団体)
  - ・中期コース:受入先:10～15団体、研修生人数:70～100名(5～7名/団体)
- ◆研修生の条件
  - ・研修期間中、現地に滞在し、OJT研修を受講できること
  - ・地域を活性化しようとする意欲を持っていること
- ◆研修生の費用  
研修生の旅費、日当、宿泊費等は、実費を支給します。

※ 詳細は下記URLをご覧ください(募集要項などのダウンロードも可能です)

<http://www.smrj.go.jp/keiei/chikipg/information/092593.html>

## 平成27年度商業・サービス競争力強化連携支援事業(新連携支援事業)の二次公募がはじまりました！(7月24日締切り)

中小企業・小規模事業者が、産学官で連携し、また異業種分野の事業者との連携を通じて行う新しいサービスモデルの開発等のうち、サービス産業の競争力強化に資すると認められる取組を支援する、平成27年度商業・サービス競争力強化連携支援事業の二次公募が6月9日よりはじまりました。補助対象者は、中小企業新事業活動促進法第11条第1項に基づく、異分野連携新事業分野開拓計画の認定を受けた方です(法認定申請(変更認定申請を含む)は、随時受け付けており、本事業に応募するための法認定申請受付の締切は、平成27年7月24日(金)(本事業の受付の締切日と同じ)です)。なお、補助事業期間と補助率等は以下のとおりとなります。

- ◆補助事業期間:2年度
- ◆補助金額(上限額):初年度3,000万円
- ◆補助率:補助対象経費の2/3以内
  - \* 2年度目は、原則として初年度の補助金交付決定額と同額が上限となります

※ 詳細は下記URLをご覧ください(募集要項などのダウンロードも可能です)

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2015/150609mono.htm>

### 編集後記

ご承知のとおり、中小機構は展示会や商談会などの販路開拓を目的とした企画を数多く実施しております。今年度は、皆さまにとって有益な販路開拓企画について、情報発信を強化しておりますので、さんぼう通信でも積極的にご紹介していきたいと思っております。つきましては、今後もさんぼう通信をご愛読いただくよう、よろしくお願い申し上げます。



☆☆

本誌に関連してご意見・お問い合わせ等ございましたら、以下の発行元へお願いいたします。

独立行政法人中小企業基盤整備機構 四国本部 経営支援部 連携推進課

TEL:087-823-3220、メールアドレス:[inoshita-j@smrj.go.jp](mailto:inoshita-j@smrj.go.jp)

住所:〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟7階

☆☆